

私立大学図書館協会東地区部会 2008年度次期役員校選考委員会
議事要録

日時:2008年4月18日(金) 15:45~16:30

場所:帝京大学八王子キャンパスメディアライブラリーセンター2階(グループ学習室)

出席校:中央大学(荒木、工藤)、東京経済大学(丸本、小野、関)、共立女子大学(久保、佐々木)、國學院大学(古山)、北星学園大学(宮川)、駒澤大学(佐藤)、青山学院大学(伊藤、赤間)、東京理科大学(宮本、光富)、跡見学園女子大学(菊地)、関東学院大学(矢野)、東北学院大学(三浦)、明治学院大学(松岡、三上)、東京農業大学(長尾)、帝京大学(坂井、南、中嶋、山下、川北、中満)

委任状:立教大学(4月17日受理)

配布資料:

議事次第

「私立大学図書館協会東地区部会 2008年度次期役員校選考委員会」資料(以下、「資料」と記載)
役員会/次期役員校選考委員会 出席者名簿&座席表

議事に先立ち、部会長校帝京大学(坂井)より挨拶の後、出席者の自己紹介が行なわれた。議事進行は、部会長校(南)が担当した。

議事:

1. 役員校等選考に関する申し合わせについて

- (1) 部会長校帝京大学(中嶋)より、当委員会開催の趣旨が説明され、「私立大学図書館協会東地区部会役員校等選考に関する申し合わせ事項(資料 p.1-2)」(以下、「申し合わせ事項」と記載)に基づき役員候補校を選考することを確認した。
- (2) 引き続き、「申し合わせ事項」を現在の協会活動の実情に合わせた形に改定する旨の提案がされた。

<改定箇所>

3. 選考対象一覧

・ 協会役員校

理事校...2007年度より名簿業務が会長校の担当となったことに伴い、「名簿担当」の表記を削除。担当業務(分科会更新・分科会月例)は慣例に従っていたが、実態に即し明記。

・ 協会委員会

協会ホームページ委員会...実態に即し委員構成を明記。

・ 協会関連団体委員

国公立大学図書館協力委員会...委員構成の括弧が抜けていたので追記。

大学図書館協力ニュース編集委員会...実態に即し、委員構成を明記し、主査についての記載を修正。

日本図書館協会施設理事、施設評議員...実態に即し委員構成を明記。

日本図書館協会大学図書館部会...実態に即し修正。

IFLA日本委員会...委員を派遣しないことを明記(なお、2009年より退会となるので、次回改正の際にはこの項目を削除することを確認)。

<協議内容>

1. 次期は西地区が会報担当となり、東地区では実際の業務がないが、担当として記載されるのか。
度々改正をするのは好ましくないので、東西どちらが担当する場合も通用するものとする。
2. 協会委員会内のローテーションが決まっているなら明記するべきではないか。協会ホームページ委員会のみ委員構成が明記されることになる。
資料(p.6-10)にあるように委員構成を明記し、次回(2010年度)選考委員会で承認する方向で検討したい。
3. 東北・北海道地区から理事校を選出することは規定されているのか。北海道地区からの理事校選出については確定していないこともあるが、変更は可能なのか。
会則での規定はない。「申し合わせ事項」を変更する場合は選考委員会での承認が必要だが、次回選考委員会までの間は、役員会等で了解を得るという形をとることもできる。

上記の協議の結果、次回選考委員会までに協会委員会委員選出ローテーションの記載を検討することを留保し、改定が承認された。

2. 次期役員候補校選考について

- (1) 部会長校帝京大学(中嶋)より、以下について資料(p.3-5, 12)に基づき提案され、異議なく承認された。
次期及びその後の役員候補校
総会・研究大会、部会総会・研究講演会の開催候補校
研究部の役員・委員、協会の委員会委員、協会関連団体の委員
- (2) 部会長校帝京大学(中嶋)より、資料(p.6-8, 10)に基づき、4月11日(金)開催の第1回常任幹事会で提案された委員会委員選出について報告された。また、資料(p.11)に基づき、研究部運営委員についても報告され、了承された。

以上